



2024年2月9日

各位

上場会社名 グローム・ホールディングス株式会社
代表者 代表取締役社長 菅原 正純
(東証グロース・コード 8938)
問合せ先 経営企画部部長 涌井 弘行
(TEL 03-5545-8101)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2023年6月9日の「(訂正・数値データ訂正)「2023年3月期決算短信(日本基準)(連結)」の一部訂正について」にて公表した2024年3月期通期の連結業績予想について、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2024年3月期通期連結業績予想の修正(2023年4月1日~2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 1,095	百万円 77	百万円 70	百万円 53	円 銭 5.91
今回修正予想(B)	1,272	△167	△196	△167	△18.53
増減額(B-A)	176	△245	△266	△221	—
増減率(%)	16.1	△316.2	△378.5	△413.4	—
(ご参考)前期実績 (2023年3月期)	1,798	89	268	348	38.47

注) 百万円未満は切り捨てて表示しております。

2. 連結業績予想修正の理由

医療関連事業において、2023年8月に設立した連結子会社のグローム・インターナショナル株式会社(以下、GMINという。)、2023年9月に100%子会社化した福山医療器株式会社(以下、GMFKという。)を連結範囲に含めております。

既存連結子会社のグローム・マネジメント株式会社(以下、GMMAという。)におけるアライアンス先の新規獲得が、候補先医療機関のデューデリジェンスを入念に行った結果、契約締結までに至らない案件が多く、当初想定どおりに実現しない一方で、100%子会社化したGMFKの医療機器販売にかかる売上が寄与することから、売上高は前回予想を約16%上回る見込みです。

一方で、2023年11月10日付の適時開示「連結子会社における貸倒引当金繰入額の計上に関するお知らせ」にてお知らせいたしましたGMMAにおける貸倒引当金繰入額111百万円について若干の増加を見込んでおり、また、当期に設立したGMINにおいてオンライン診療事業の立上げにかかる外注委託費34百万円、医療ツーリズム事業の集客を行うための人件費等営業費用42百万円等の先行費用77百万円が計上される見込みであることから、営業損失を計上する見通しとなっております。

これらの影響を反映し、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益についても、上記のとおり業績予想の修正をいたします。

※上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その

達成を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、今後のさまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上